令和　５年１２月１４日

令和５年度後学期本試験時間表

学　　年	第　１　学　年
番　　号	１　～　５１
試　験　室	５　１　２

日　　時	9:30～10:20	10:50～11:40
２．　５（月）	環境学の基礎　（長　田）	青年心理学　（碓　井）
６（火）	国語表現法　（三ツ井）	総合英語　（櫻　井）
７（水）	基礎独語　（小　林）	自然現象の数学　（小野裕）
８（木）	実用医学英語Ⅰ　（影　山）	細胞の生物学　（長　田）
９（金）	ドイツの生活と情報※1　（畑）	経済学※1　（山　崎）
１３（火）	熱と物質の物理　（小野裕）	医学概論・歯科医学史（西　巻）
１４（水）	生体物質の化学　（種　村）	地域包括ケア学　（白　野）

※1「経済学」「ドイツの生活と情報」は再試験は行わない。

※2「基礎科学演習」は本試験を行わない。

※3「追・再試験該当者表」は、２月１４日から随時発表する（予定）。

（注意）

１．試験室内では、監督者の指示に従うこと。

２．不正行為は厳罰とする。

３．試験開始５分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始５分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始２０分までの入室を認める。また、試験開始から２０分は退室を認めない。

４．学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること。

５．試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。私物等はロッカー等で各自管理すること。また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。

６．以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
・座席の周辺に私物を置いている場合

令和　５年１２月１４日

令和５年度後学期本試験時間表

学　　年	第　２　学　年
番　　号	１　～　７８
試　験　室	１　１　２

日　　時	13:30～14:20	14:50～15:40
２．　５（月）	唾液と唾液腺　（森　田）	口腔組織学　（辻　村）
６（火）	基礎口腔保健学　（小野幸）	口腔生化学　（森　田）
７（水）	病理学　（岡　田）	歯科理工学　（大　熊）
８（木）	解剖学　（鳥　海）	専門歯科治療概論　（水　谷）
９（金）	感染微生物学　（三　上）	生理学　（佐藤義）
１３（火）	健康科学Ⅱ　（鴨　田）	社会歯科入門　（石　井）
１４（水）	顎口腔運動制御学　（佐藤義）	歯科薬物療法学　（二　宮）

※「英語会話」は本試験を行わない。

※「追・再試験該当者表」は、２月１４日から随時発表する（予定）。

（注意）

１．試験室内では、監督者の指示に従うこと。

２．不正行為は厳罰とする。

３．試験開始５分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始５分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始２０分までの入室を認める。また、試験開始から２０分は退室を認めない。

４．学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること。

５．試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。私物等はロッカー等で各自管理すること。また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。

６．以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
・座席の周辺に私物を置いている場合

令和　５年１２月１４日

令和５年度後学期本試験時間表

学　　年	第　３　学　年
番　　号	１　～　６０
試　験　室	５　１　１

日　　時	9:30～10:20	10:50～11:40
２．　５（月）	口腔腫瘍学　（岡　田）	歯冠補綴架工義歯学　（上　田）
６（火）	歯科放射線学　（小　椋）	顎口腔機能診断学　（水　橋）
７（水）	全部床義歯補綴学　（水　橋）	保存修復学　（新　海）
８（木）	口腔顎顔面外科学　（戸　谷）	歯周疾患治療学　（佐藤聡）
９（金）	歯科症候学演習　（水　谷）	小児歯科学　（黒　木）
１３（火）	歯内療法学　（北　島）	部分床義歯補綴学　（水　橋）
１４（水）	歯科矯正学　（小　林）	

※「追・再試験該当者表」は、２月１４日から随時発表する（予定）。

（注意）

１．試験室内では、監督者の指示に従うこと。

２．不正行為は厳罰とする。

３．試験開始５分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始５分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始２０分までの入室を認める。また、試験開始から２０分は退室を認めない。

４．学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること。

５．試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。私物等はロッカー等で各自管理すること。また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。

６．以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
・座席の周辺に私物を置いている場合

令和　５年１２月１４日

令和５年度後学期本試験時間表

学　　年	第　４　学　年
番　　号	１　～　５３
試　験　室	４　１　２

日　　時	13:30～14:20	14:50～15:40
２．　５（月）	医療法律学　（寺　尾）	障害者歯科学　（大　橋）
６（火）	口腔顎顔面外科診断治療学（田　中）	歯性感染症　（水　谷）
７（水）	歯科心身医学　（井　口）	顎咬合診断・口腔インプラント学　（廣　安）
８（木）	歯科医のための内科学（大　越）	歯科麻酔と救急処置　（井　口）
９（金）	医療情報・医療管理学　（石井）	外科学　（大　竹）
１３（火）	口腔顎顔面外科手術学（戸　谷）	耳鼻咽喉科学　（佐藤雄）

※「追・再試験該当者表」は、２月１３日から随時発表する（予定）。

（注意）

１．試験室内では、監督者の指示に従うこと。

２．不正行為は厳罰とする。

３．試験開始５分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始５分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から正当な理由により事前に許可を得たものは試験開始２０分までの入室を認める。また、試験開始から２０分は退室を認めない。

４．学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること。

５．試験室には、学生証と筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。私物等はロッカー等で各自管理すること。また、スマートフォン等は電源を切ってからしまうこと。

６．以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
・試験室内で、携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
・座席の周辺に私物を置いている場合